



どんなボタンについて?

季節のお手入れや豆知識をまとめた、ニュースレター



## 身近なアイテム “ボタン” のアレコレ



「ボタン」と聞いてパツと思ひ浮かぶのは、どんなものでしょうか。ふだん何気なく触っているボタンも、よく見てみるといろいろな形や素材のものがあることがわかります。丸くて平らなボタン、足つきボタンやくるみボタン、宝石のようにキラキラしているボタン、パチンと止めるスナップボタンなど、大きいものから小さいものまで多種多様です。

プラスチックなどの合成樹脂ボタンは、多くの洋服に使われています。同じものをたくさん生産できるため安価で、丈夫で割れにくいというメリットがあります。貝・木・皮革などの天然素材で作られたボタンは、原料に個体差があるため、1つ1つ微妙にちがう自然の風合いを楽しむことができます。見た目はとてもオシャレですが、少し値段が高いことや、デリケートで破損しやすいのが難点です。

素材のちがいに限らず、形状によって割れやすいものもあります。平らなものは均等に力がかかるため割れにくいですが、写真のような**お椀型ボタン**は、少しの力でも割れたり欠けたりすることがあります。ここ数年、このタイプのボタンが使われているメンズスーツが増えています。このような“破損リスクの高いボタン”がついたものをクリーニングする時には、受付時にお伝えし理解していただいた上で、万が一に備えてボタンカバーを付けて保護しています。「割れやすいなんて知らずに買ってしまった」という方も。今後洋服を買う時には、デザインだけでなくボタンの形状にも注目してみてください。

ボタンには【留める】という機能的な役割のほかに、オシャレを楽しむ**装飾的な**役割も。ボタンひとつで洋服全体の雰囲気ガラッと変わります。ボタンを替えなくても、縫いつける糸の色によっても印象がちがって見えます。シンプルなシャツのボタンを目立つ色の糸で付け直すと、ちょっとしたアクセントに。出番の減ってしまった洋服をお持ちでしたら、ボタンの付け替えや糸の色替えてリメイクを試してみたら? タンスの肥やしがお気に入りの1着に変身するかも♡



このニュースレターを毎号読んでいるという東京在住の方と偶然出会いました😊なんと月1のエフエムうおぬまの放送もお聴きくださっているとのこと。スタッフ一同感激してしまいました! Iさん、いつもありがとうございます。

購入時に予備ボタンが付いている洋服も多いですね。みなさんはどのように保管していますか? いざ使いたいときに「この服のボタンはどれだ!?’と困ってしまうことがないように、紙タグ(下げ札)を袋の中に一緒に入れておくこと安心です。特にスーツなどのボタンは似ていて見分けが付きにくいので、紙タグに持ち主の名前などを書いておくのがおすすめです。



紙タグ空白に  
情報を書いて  
袋の中へ  
箱やカゴの中に  
まとめておく  
と探しやすいです

### 糸の色替え事例

右(ビフォー)/白  
左(アフター)/紺



### 営業案内 (赤い日は休み)



## 衣替え応援フェア、残り1か月!

3月18日にスタートした2024春の衣替え応援フェアも、いよいよ最終月。6月はゆきんポイントが最大5倍になるビッグチャンス! 冬物のお手入れに、夏物の着る前洗いに、ぜひご利用ください。フェア詳細は店頭ポスター・配布チラシで確認を。ホームページにも掲載しています。(ニュースレター右上のQRコードからどうぞ)

### 6月6日・7日の営業について

6月6日(休)は運動会のため臨時休業の予定ですが、延期になった場合は6日(休)営業・7日(金)休業に変更させていただきます。決定しだいホームページの営業カレンダー、SNSでお知らせいたします。変更時の定期集配については個別に連絡の上、対応させていただきます。

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

OPEN\*9:00-CLOSE\*19:00

※休みや営業時間は変更になることがあります